



塩問屋社員 の「塩実験室」

～ 初めての塩づくり ～

2022年10月15日

浜松塩業株式会社 社員 N.M.



自分で、手作り塩 を作ってみたくなった！

塩問屋の社員である私は、塩好きが高じて塩を作ってみたいと思うようになりました。幸運にもわが会社、浜松塩業は静岡県浜松市の企業。すぐ近くに浜名湖と遠州灘があり、海水はいくらでも手に入ります。今回は浜名湖の水を使って、自分の手で塩を作ってみることにしました。

とにかく、作ってみた！

ある日曜日の朝、私は愛車（中型バイク）に乗って、浜名湖まで取水に行ってきました。2リットルのペットボトルに海水を詰め家に戻ると、早速、塩製作に取りかかったのです。



浜名湖の水 2ℓ



コーヒーフィルターで海水をこす

まずは、コーヒー用フィルターで海水をこします。2ℓの海水をこすのに、40分くらい時間がかかりました。

続いて、鍋に海水を入れ、ガスコンロで煮ます。ここにかなりの時間がかかります。約100分です。

海水の塩分濃度は約3%ですが、塩分が18%程度になるまで煮詰めると、カルシウム成分が沈澱しますので、これを濾過しました。



鍋で煮る



石膏をこし取る

ちなみに、このカルシウム成分は、硫酸カルシウムと呼ばれるもので、石膏とも言います。石膏は人体に有害ではありませんが、味はほとんどありません。

結局、ここでこす作業をするのだったら、最初にこす必要はなかったのかもしれない。